

ヤング率測定

【日本電気株式会社 MHA-400】

【設備の特徴】

ウェハや基板等のヤング率を測定する。

【設備の仕様概要、技術内容】

■測定原理、特長

短冊状の基板またはウェハについて3点曲げ法によるヤング率の測定を行います。

圧子の押し込みはステッピングモーター、荷重測定は電子天秤、変位はフォトニックセンサーで行い、基板への押し込み荷重と基板たわみの関係からヤング率を算出します。

■仕様、その他

- ・荷重範囲; 0.1mg~20g
- ・試料サイズ; 50mm×15mm以内
- ・試料の重さ; 10g以下

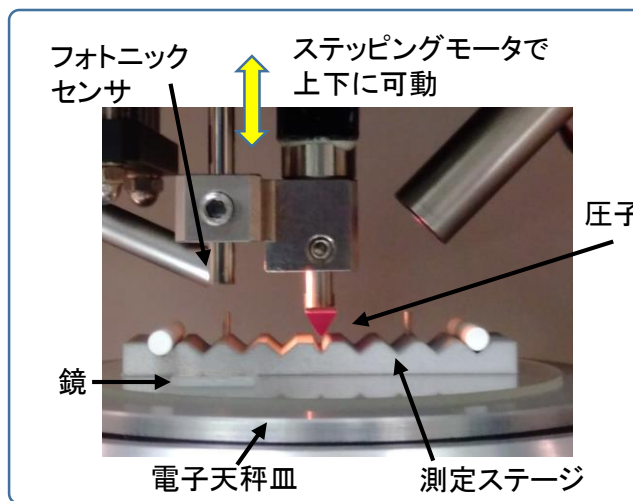
■効果が期待される利用分野

【活用例】

- ・半導体ウェハ、基板等のヤング率測定



装置外観



測定部の構成

【設備の利用について】

詳細については当センターにご相談ください。

【お問い合わせ先】

秋田県産業技術センター

素形材開発部 新エネルギー・環境グループ 経徳 敏明

TEL: 018-862-3414 / FAX: 018-865-3949

〒010-1623 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-11 / <https://www.aitc.pref.akita.jp>